

## 核物質防護に関する不適合情報

2024年10月15日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。  
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/pp/pdf/policy.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf)

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 4件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	核セキュリティ情報の一部が正しくマスキングされないまま社内公開されていたことを確認した。調査の結果、公開したグループが、正確なマスキング手順を理解していなかったこと、核セキュリティ部門への確認を実施していなかったことを確認した。対策として、ただちに公開されていた資料を削除するとともに、核セキュリティ情報の取扱いについて所員へ周知した。	2023/9/11	
2	監視カメラの映像が、一部乱れることを確認した。調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/8/25	
3	規制庁検査において、核物質防護上の扉の鍵の一部が閉められていないことが確認された。ただし、障壁機能は維持されていた。設備点検時に鍵を閉め忘れたものであり、点検の手順を改定した。	2024/8/23	
4	保守点検において、非常用発電機が起動しないことが確認された。調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。なお、監視には影響はなかった。	2024/8/7	